

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成25年4月11日 (2013.4.11)

【公表番号】特表2004-505151(P2004-505151A)

【公表日】平成16年2月19日 (2004.2.19)

【年通号数】公開・登録公報2004-007

【出願番号】特願2002-516000(P2002-516000)

【国際特許分類】

C 0 8 L 23/04 (2006.01)

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

C 0 8 K 3/00 (2006.01)

C 0 8 J 9/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 23/04

C 0 8 J 5/18 C E S

C 0 8 K 3/00

C 0 8 J 9/00 A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年2月15日 (2013.2.15)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 4 3】

例 1 ~ 3

例 1 ~ 3 において、ポリエチレン - 充填剤組成物を本明細書に記載のようにして製造した。各組成物は50重量%のSUPERCOAT炭酸カルシウム充填剤を含むものであった。例 1 のポリエチレンは密度0.916 g/cc、メルトインデックス2.6 g/10分、重量% HTフラクション約39.2%及びHTフラクションのMn約45,000 g/molを有するエチレン - 1 - ヘキセン共重合体である。例 2 においては、ポリエチレンは密度0.917 g/cc、メルトインデックス2.3 g/10分、重量% HTフラクション約32.6%及びHTフラクションのMn約55,000 g/molを有するエチレン - オクテン - 1 コポリマーである。例 3 のポリエチレンは密度約0.917 g/cc、メルトインデックス2.3 g/10分、重量% HTフラクション約30.9%及びHTフラクションのMn約55,000 g/molのエチレン - ヘキセン - 1 コポリマーであった。例 1 ~ 3 の各組成物は本明細書に示したようにしてブローンフィルムを製造した。次に例 1 ~ 3 の各フィルムは、本明細書に示したようにして、インターデジテーション法によって前述の操作条件を用いて延伸した。例 1 ~ 3 の延伸フィルムは次に評価して表 I に示す結果を得た。